

実践型問題解決セミナー

研修時間 / 7時間

対象 中堅社員、若手社員

講師 日本生産性本部 講師 桶川 啓二 他

参加費 (消費税10%込)	賛助会員	一般	*うち食事代 1,650円
	36,300円	39,600円	

会場 日本生産性本部セミナー室(東京・永田町)他

定員 24名

開催日程
(通い1日)

2020年
第8回
6月17日(水)

第9回
11月27日(金)



9:30開始

1. オリエントーション
2. 問題の探索
 - ① ケーススタディ
 - ② 問題とは何か
 - ③ 問題探索の目的つけどころ
3. 問題の特定
 - ① ケーススタディ
 - ② 問題の構造
 - ③ 問題の所有

第1日

4. 解決策の検討
 - ① ケーススタディ
 - ② 問題解決の方向性
 - ③ 問題解決策の比較検討
5. 解決行動
 - ① ケーススタディ
 - ② 関係者を巻き込むために
 - ③ 解決行動を妨げる壁を乗り越える
6. 事後フィードバック

17:30 終了



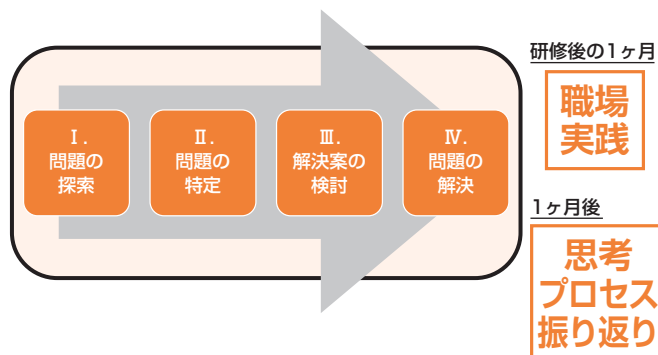
期待される効果

- 職場で実際に活用できる問題解決の思考プロセスを習得できます
- 問題解決の思考プロセスを中心に4ステップで理解し、問題解決能力をレベルアップできます
- 研修後、一人ひとりの取り組みに講師からフィードバックを行い、実践力を高められます



プログラム概要

実践型問題解決の「基本の型」を理解します。その型を用いて今後起こりうる問題を解決できる能力を習得します。



※本セミナーの特徴：
＜講師フィードバック＞

- ① セミナー1か月後に問題解決実践シートをご提出いただけます。
- ② 講師がご提出いただいたシートを添削します。
- ③ シートにフィードバックを記載し、派遣担当者を通じて、受講者に返送します。
- ④ フィードバックをさらなる問題解決へご活用ください。



学習のポイント

- 合理的ではない人々の考え方や行動を前提とした現実の問題解決に取り組みます。
- 職場に慣れ、弱くなりがちな問題解決を探索する力、問題を問題として認識する力を掘り起こします。
- 職場の実践型問題解決のステップを通じて、視野の広さと深さによる次世代リーダーとしての意識を高めます。



受講者の声

- 合理的な判断だけでは組織目標を達成することが出来ないことが改めて理解できた。
- 具体的な手法などが示されており、飽きずにわかりやすく手法が身についた。
- ケースごとのディスカッションを行うことで、他の人の意見を聞き物事を多方面から考えることができた。



本コース受講後の推奨プログラム

- ① ロジカルシンキングコース(P.73)
- ② 業務効率化研修(P.76)